

1. 略歴

- 1986年3月 東京大学文学部美術史学専修課程卒業（文学士）
1989年3月 東京大学大学院人文科学研究科修士課程修了（文学修士）
1997年2月 フライブルク大学哲学部 Ph.D
1997年4月 電気通信大学電気通信学部助教授（～1999年3月）
1999年4月 東京学芸大学教育学部助教授（～2006年3月）
2006年4月 東京大学大学院人文社会系研究科助教授
2007年4月 同上准教授
2011年3月 同上教授

2. 主な研究活動

a 専門分野

西洋美術史

b 研究課題

デューラーを中心とした中近世ドイツ美術、聖遺物と美術との相関性、イメージ（像）の生動性、比較宗教美術史、造形物の記述に関する文化史的研究、人文学の成果・蓄積を応用しての地域連携活動

c 概要と自己評価

2018年度から副研究科長・教育研究評議員を、2020年度から研究科長を務めたため、研究に割ける時間は激減したが、引き続き、宗教的な宝物や宮廷宝物についての比較美術史的研究を、美術と宝物との相関性および宮廷における宗教文化を意識しつつ展開した。また聖地形象や造形物および風景等の記述等についても比較宗教美術史的考察をも展開した。

さらに、部局の教育事業の展開と並行する形で、主として熊野地方をベースとして、人文学の成果・蓄積を応用・活用した地域連携活動を試行しており、新宮市や山形県鶴岡市羽黒町等において、地域の歴史・伝統に関わる市民フォーラムないし研究集会を組織するとともに、異なる地域を人文学的トピックによって繋ぐことによる地域振興を試みた。社会実装とまではいかないものの、人文学における研究成果の効率的な社会発信に向けて一定の寄与をなしたものと考えている。

d 主要業績

(1) 著書

共編著、Akira Akiyama・Giuseppe Capriotti/Valentina Zivkovic, "The Mystical Mind as a Divine Artists: Visions, Artistic Production, Creation of Images through Empathy", in: *MOTION: TRANSFORMATION: 35th Congress of the International Committee of the History of Art*, Bologna 2021, pp.18-21

共編著、秋山聰／田中正文之（編）、『西洋美術史（美術出版ライブラリー 歴史編）』、美術出版社、2021.12、432pp
分担執筆、秋山聰、「夢ないし幻視における像の生動性についての比較美術史的考察」、『聖性の同質性』、三元社、2022.3、pp.219-245

分担執筆、秋山聰、「聖なるモノの来し方、行く末—協会宝物をめぐって」、『宗教遺産テキスト学の創成』、勉成出版、2022.3、pp.379-395

(2) 論文

秋山聰、「聖像と聖なるモノのエージェンシー：比較宗教美術史の試み」、『青山学院大学文学部紀要』62、2020

秋山聰、「聖像/偶像のエージェンシーをめぐるノート」、『西洋美術研究』20、2020.9、pp.144-164

秋山聰、「造形イメージの着装についての若干の考察—比較宗教美術史的観点から」、『言語文化』38、2021.3、pp.24-37

秋山聰、「聖像と観者とのインタラクティブな関係をめぐって—比較宗教美術史的観点から」、『美術史論叢』37、2021、pp.76-70

(3) 学会発表等

国際、Akira Akiyama, Keynote Lecture I: Emperor's Body and regalia from comparative perspectives, Staging the Ruler's Body in Medieval Cultures: A Comparative Perspective, Online Graduate Workshop and International Conference, University of Fribourg, Switzerland, 23.11.2021

(4) 翻訳

秋山聰／太田泉フロランス共訳、マデリン・キャヴィネス、「ザクセンシュペーゲル彩飾写本における女性とマイノリティ」、『日本学芸院紀要』、72 巻特別号、7-48 頁、2018.3

(5) 研究テーマ

科学研究費補助金、基盤研究 (B) 秋山聰、研究代表者、「中世宝物の贈与・寄進に関する比較美術史学的研究」、2018～2020

科学研究費補助金、基盤研究 (B) 秋山聰、研究代表者、「形象の記述・記録についての比較美術史学的研究」、2021～2024

3. 主な社会活動

(1) 学会等

美術史学会、常任委員、2018.4～、事務局長、2019.6～2021.5

地中海学会、常任委員、2018.4～

国際美術史学会 (CIHA) 委員、2021.4～

日本学術会議、連携会員、2018.4～

Art in Translation 誌 (英国)、Advisory Board、2018.4～

Iconographica 誌 (イタリア)、Advisory Board 2018.4～